

第32回 ハートケアネットワーク懇話会

■ ■ ■ 日 時 2018年 6月14日(木) 19:20~21:00

■ ■ ■ 会 場 二子玉川 エクセルホテル東急

住所: 東京都世田谷区玉川1-14-1 Tel : 03-3700-1093

Opening Remarks 川崎市内科医会 会長 出川 寿一 先生

19:20-20:00 第一部 症例紹介 ※サマリーは裏面をご参照ください。

【座長】 武井クリニック 院長 武井 裕 先生

症例1 心機能の改善した心不全

症例2 特発性心筋症による心室頻拍において心外膜アプローチで施行し得たアブレーション治療

症例3 僧帽弁閉鎖不全症に対する最新カテーテル治療、マイトラクリップ始動!

症例4 retrograde approachにて成功することができた狭心症

症例5 原因不明の心破裂

20:00-21:00 第二部 日常に役立つレクチャー

【座長】 福西内科クリニック 院長 福西 康夫 先生

『 冠動脈疾患予防ターゲットと 今後の薬物・デバイスの展開 』

【演者】 三井記念病院 循環器内科 部長 田邊 健吾 先生

Closing Remarks 聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科 教授 宮入 剛 先生

* 会終了後、懇親会をご用意しております。

* 当講演会は日本医師会生涯教育カリキュラム(12:地域医療0.5単位、75:脂質異常症1単位)を取得できます。

* ご参加に伴う、弊社による先生ご自身の旅費を実費負担させていただきます。

つきましてはご所属の規定にしたがいますので、手続きに必要な書類等がございましたらご指示ください。

共催: 聖マリアンナ医科大学 アステラス・アムジェンバイオファーマ アステラス製薬株式会社
川崎市医師会 神奈川県内科医学会 川崎市内科医会

提示症例

症例1		演者; 木田圭亮
紹介理由	土井医院より紹介	症例は68才男性。2016年6月軽労作での息切れの増悪傾向、夜間咳嗽を主訴に土井医院を受診し、うっ血性心不全の診断で、当科紹介となる。心エコーでは左室駆出率22%と低下し、冠動脈に有意狭窄を認めず、非虚血性心筋症と診断。退院後に内服調整により心機能は改善し、心不全の再増悪なく、2017年12月に逆紹介となった。最新の心不全治療指針も含めて報告する。
診断	心機能の改善した心不全	

症例2		演者; 高野誠
紹介理由	龍クリニックより紹介	症例は、85歳男性。診断は、特発性心筋症、心室頻拍(VT)、高血圧、発作性心房細動のため加療中の患者さま。20XX年春からめまい、ふらつきが出現、近医外来受診時に頻脈を認め、心電図を記録するとVTを認め、紹介となった。VTは心外膜起源であり、心外膜アプローチでアブレーション治療をした。VTの2次予防目的に両心室ペースメーカー植込術を施行し、外来経過観察している。
診断	特発性心筋症による心室頻拍	

症例3		演者; 出雲昌樹
紹介理由	転居にて県外より紹介	2018年4月、本邦でも僧帽弁閉鎖不全症に対する初のカテーテル治療であるマイトラクリップが保険償還された。聖マリアンナ医科大学病院でも全国に先駆けて本治療を導入したため、4月に施行した2症例を報告する。
診断	僧帽弁閉鎖不全症	

症例4		演者; 田邊康宏
紹介理由	こう内科クリニックより紹介	症例は69才男性。労作時胸痛のため、こう内科クリニックを受診し狭心症再発が疑われ、川崎市立多摩病院へご紹介いただいた。冠動脈造影を施行したところ、右冠動脈(#2)に高度石灰化を伴う慢性完全閉塞病変を認めたため、本院へ紹介となった。石灰化が非常に強く、通常のantegrade approachでなく、retrograde approachを施行し手技を成功させることができた。近年、慢性完全閉塞病変に対するretrograde approachが標準化されており報告する。
診断	狭心症	

症例5		演者; 千葉清
紹介理由	原因不明のため症例提示する	2018年3月、散歩中に突然意識消失となり救急要請。心タンポナーデの状態であり、緊急心嚢ドレナージ後、緊急開胸手術を行った。心破裂原因鑑別精査と入院後経過について報告する。
診断	心破裂	